

新潟県立大学国際地域学部関谷研究室主催 シンポジウム

若者はなぜ古町に行かないのか？ 若者からの提言 新しいビジネスのかたち

2011.03.25 FRI
PM4:00-6:30
クロスパルにいがた4F 403講座室

中心市街地の衰退、少子高齢現象など若者離れが進む古町に対し、現役学生たちは「万代があれば古町はいらない！」と主張しています。本シンポジウムでは、“なぜ若者は古町に行かないのか？”という原点に立ち返り、「若者にとって魅力のある古町とは何なのか？」をテーマとし、増えつつある空き店舗等の未利用地や公共交通に着眼することで、次世代起業家の目線から“一度は行ってみたい街の魅力をつくる”事業提言を行います。

PROGRAM

1. 基調講演

「若者の政治離れに異議あり！」 新潟市市議会議員 橋田憲司様

「なぜ まちなか再生なのか？」 新潟市地域魅力・創造部政策監 池田博俊様

2. 学生発表

「Remake カミフル」 稲村愛子・海野南（一年生有志）

「高齢者が活躍できる社会を 老老介護」 櫻井大助

「バラエティバス」 地濃雄棋

「未利用地を有効活用 シェアシアター」 相川美穂

「商店街意識改革 古町を変えるクレームビジネス」 武田翠・高橋理恵

3. ディスカッション

「Love is put in the ふるまち」

入場自由 事前申込不要

問い合わせ先：E-mail:hsekiya@unii.ac.jp
新潟県立大学 関谷研究室宛

会場：クロスパルにいがた
新潟市中央区礎町通3ノ町2086番地
TEL：025-224-2088（代表）

